

アジア地域におけるグローバルIoTの拡大に向けた 「ドコモ・アジアIoTプログラム」を立ち上げ ～アジア地域のIoT関連連携に15か国の移動通信事業者が参加を表明～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、グローバルIoTソリューション(GlobiotTM)※の一環として、幅広いアジア地域の移動通信事業者と共にアジア地域におけるグローバルIoTの取り組みを拡大するため、「ドコモ・アジアIoTプログラム(AIP)」を立ち上げ、2018年10月25日(木)、26日(金)の両日に東京で本プログラムのキックオフ会合を実施いたしました。

ドコモは本プログラムを通じてGlobiotの重要なメニューである、現地回線提供、現地のデバイス認証・規制調査、現地サポートなどのメニューをアジア地域内で強化し、ソリューションの拡充を図ります。各移動通信事業者は本プログラムへの参加を通じ、日本やアジア市場のニーズをいち早く入手可能となり、さらなる顧客獲得をめざします。

ドコモがリードする本プログラムは、15か国からの移動通信事業者が参加を表明しており、一つの国から複数の通信事業者が参加可能となっております。このため、アジア地域での展開を検討している法人のお客さまは、Globiotを通じ、進出予定国のIoT導入について、複数の移動通信事業者の比較検討、スピーディな現地情報入手、回線調達などが可能になります。

キックオフ会合ではドコモおよび各移動通信事業者がアジア地域においてグローバルIoTサービスの展開を支援する上で直面する課題について話し合い、顧客企業を招いたアジア地域へのIoTサービス展開状況などが共有され、活発的な議論が行われました。

ドコモは5G関連でこれまでも5Gオープンパートナープログラムを立ち上げており、さまざまなパートナーとの協業に取り組んでおります。今後5G時代に向けてIoTの普及と利用がますます高度化し、グローバルなIoT市場がさらに拡大していく中で、ドコモがアジア地域の幅広いパートナーとの連携を促進し、法人顧客のグローバルIoTの拡大を加速・支援してまいります。

※Globiot(グロビオ): 法人顧客のグローバルIoT展開のためにドコモが2018年7月から提供しているマネージドサービス。

「Globiot」は、株式会社NTTドコモの商標です。

報道機関からの本件に関するお問い合わせ先

株式会社NTTドコモ
IoTビジネス部 グローバル推進担当
TEL: 03-5156-2413

ドコモ・アジアIoTプログラムの概要

1. 概要

ドコモがリードするアジア地域の移動通信事業者との協業

2. キックオフ会合 開催日程

2018年10月25日(木)、26日(金)、東京

3. プログラムの目的

- ・定期会合の開催(半年ごと)によるアジア地域におけるIoT市場のポテンシャルと課題に関する議論
- ・顧客獲得に向けた各国でのIoT市場動向・回線および規制・認証情報の共有
- ・最新技術動向に関する情報共有(IoT、5Gなど)
- ・顧客企業を招いた検討会

4. 参加表明移動通信事業者の国・地域名(2018年10月末時点)

インド、インドネシア、オーストラリア、韓国、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、ネパール、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム、香港、マレーシア